

福岡しんきん地域密着型金融の推進計画

平成 26 年度 (平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月)

地元を愛し・地元と共に生きる



福岡信用金庫基本方針

1. 地域社会に奉仕し、その繁栄に貢献する。
2. 信用を重んじ、科学的経営を推進する。
3. 従業員の幸福増進と金庫の業績向上との一致を図る。

平成 26 年度経営方針

「しんきんルネッサンス 2009」(前計画)の考え方を発展させ、信用金庫が地域の様々な主体を結び付ける役割(『つなぐ力』)を発揮し、お客様満足度が向上する金融サービスを提供することにより、新たな資金需要を生み出し、地域社会の持続的な発展に貢献することを目指します。

第2次「しんきん『つなぐ力』発揮」3か年計画の最終年にあたる本年度は、以下の3項目を掲げ
取組んでまいります。

(1) 課題解決型金融の強化

➤課題解決型金融への取組を通じて安定且つ円滑な取引関係を維持・構築すると共に地域活性化や地域の持続的な発展を目指します。

(2) 独自性のさらなる発揮

➤お客様への社会的使命を果たしていく為に、高密度チャネル(顧客との対面取引)を維持・構築し、更に発展させることにより地域金融機関としての存在価値を高めます。

(3) 持続性のある経営の確立

➤人財の育成、内部管理態勢の充実、収益性向上への積極的取組みにより持続性のある経営の確立に努めます。

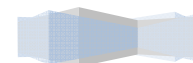
地域密着型金融推進計画の具体的な取組み方針

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

項目	具体的な取組み方針
①創業・新事業支援、資金繰り円滑化推進	<ul style="list-style-type: none">✓日本政策金融公庫等と連携を図りながら、様々な資金需要に応じてまいります。✓認定支援機関として、他の認定支援機関と連携を図りつつ、各種補助金等を活用した案件相談に親身に対応してまいります。
②取引先企業の経営改善支援の推進	<ul style="list-style-type: none">✓経営者と信頼関係を構築し、経営目標・経営課題の把握・分析を通して、経営相談や助言を継続して行ってまいります。✓課題解決の合理性や実行可能性を検証・確認した上で、協働して計画の策定支援、策定後のフォローアップを行ってまいります。
③顧客ニーズに合った金融仲介並びにコンサルティング機能の強化	<ul style="list-style-type: none">✓信金中央金庫、再生支援協議会、信用保証協会及び外部専門家等との連携によるコンサルティング機能の強化に努めてまいります。

(2) 事業価値を見極める融資手法を始め中小企業に適した資金供給手法の徹底

項目	具体的な取組み方針
①不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進	<ul style="list-style-type: none">✓地域金融専門機関として、キャッシュフローを重視した審査を主体とし、担保・保証については実情に即して対応し、過度に担保・保証人に依存しない融資推進を行ってまいります。✓適切にリスクを管理しつつ、新規融資を含む積極的な資金供給を行い、お取引先の育成・成長を後押ししてまいります。✓お取引先のニーズに対応すべく、様々な融資手法に取り組んでまいります。
②コンサルティング機能の発揮と目利き能力の向上	<ul style="list-style-type: none">✓お取引先の経営課題の把握・分析に努め、お取引先の状況に応じたコンサルティング機能を発揮してまいります。✓お取引先の事業性・成長性を見極める目利き能力を向上させる為、勉強会の実施及び各種研修会への積極的な参加により人材育成を図ってまいります。



(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

項目	具体的な取組み方針
①地域の面的再生	✓地域金融機関として、地方公共団体・商工会議所・専門機関等外部機関と連携して地域活性化に取り組んでまいります。
②多様な金融サービスの提供	✓子育て支援に貢献する商品サービス（子育て積金）、個人ローン（住宅ローン・フリーローン・カードローン）への積極的取組みにより、個人のライフプランを支援してまいります。
③地域活性化につながるサービスの提供	✓地域の中小企業に対する情報仲介機能の発揮により、地域・会員との連携強化に努め、「つなぐ力」を発揮してまいります（ビジネスマッチング）。 ✓地域商店街活性化の一環として、商店街活動のサポートを継続してまいります。

